

情報種別：秘密(関係者限り)
会社名：株式会社NTTデータ
情報所有者：RPAソリューション担当

デジタルワーカーで 社会をデザインする

【WinActor】 コロナ禍におけるRPAの課題を解決します！

2020年9月9日
株式会社NTTデータ
RPAソリューション担当

本日のアジェンダ

- (1) RPAのおさらい
- (2) コロナ禍下でのRPA
- (3) NTTデータの提案

コロナ対策応援プロジェクトご紹介



(1) RPAのおさらい

RPA とはホワイトカラー業務を効率化・自動化する仕組みのこと

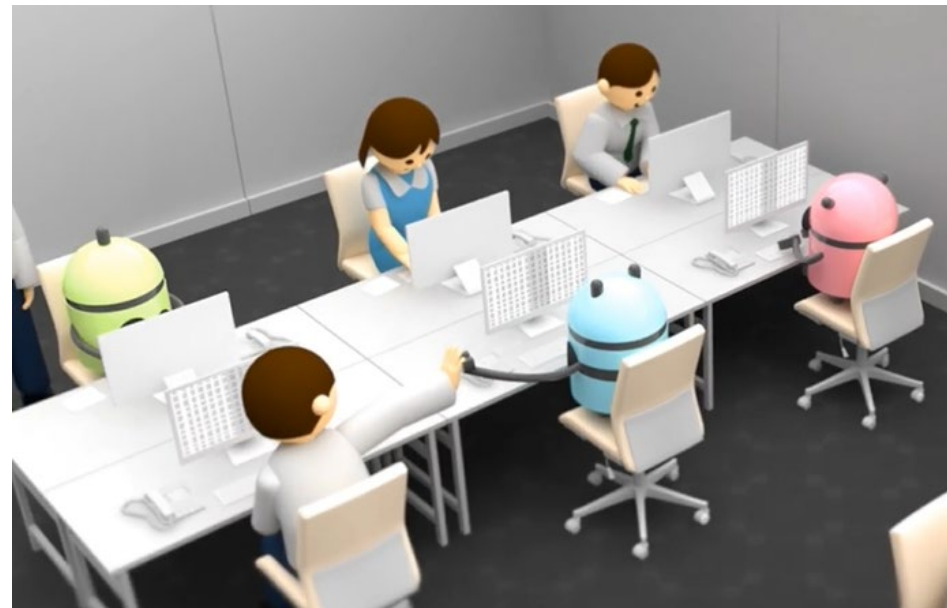
RPA（robotic process automation）とはルールエンジン・機械学習・人工知能などを活用し、ホワイトカラー業務を効率化・自動化する仕組みのこと。デジタルワーカーや、デジタルレイバーとも呼ばれる。

工場では、



**産業ロボットが人間に代わり
製品を組み立てるのが当たり前**

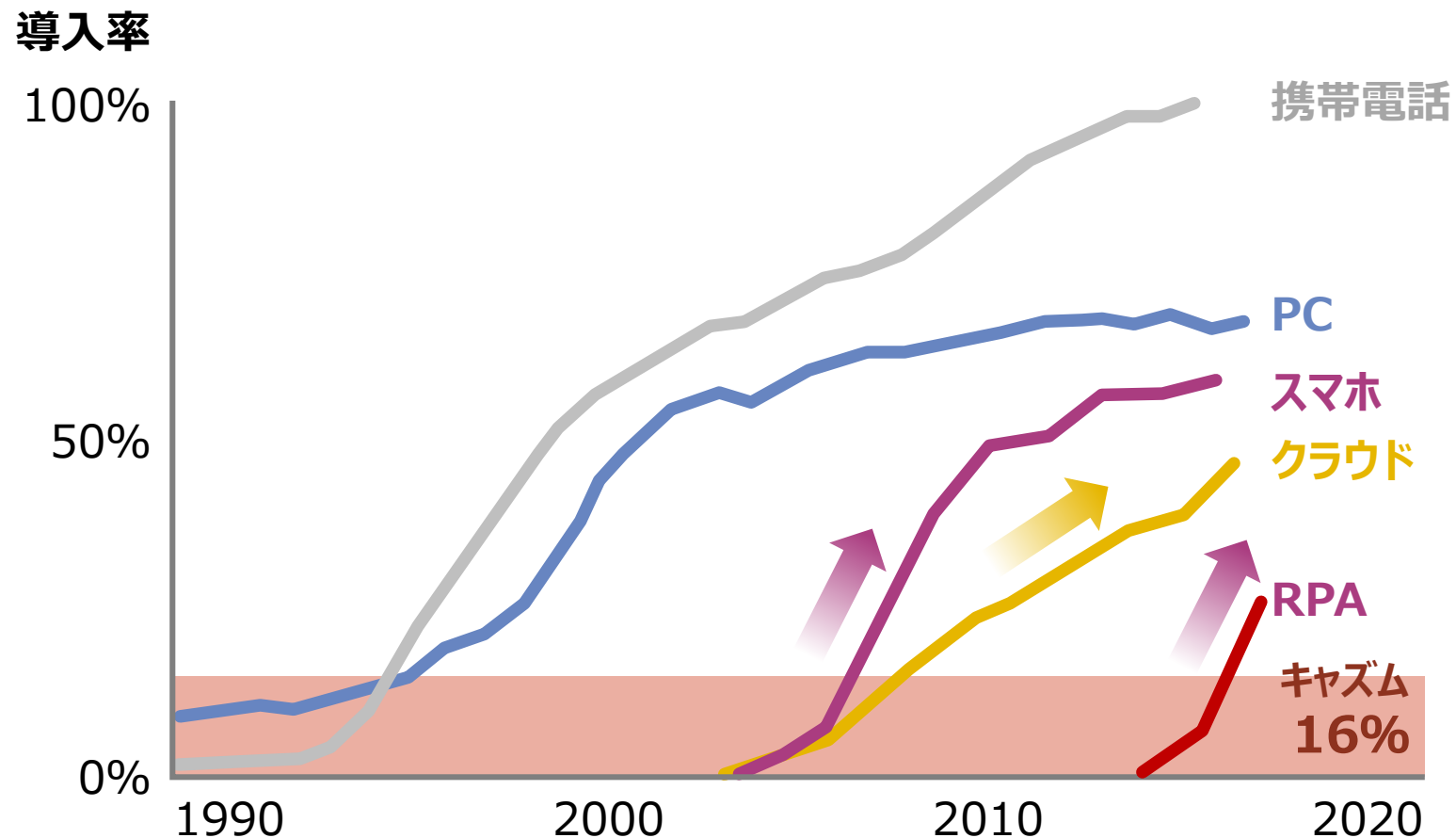
これからのオフィスでは・・・



**ソフトウェアロボットが人間に代わり
オペレーションする時代に**

RPAの普及速度はスマホと同じ

テクノロジー製品の 導入率と 時系列の関係



株式会社MM総研「2019 RPA国内利用動向調査」

弊社のWinActor実績

NTTデータは、他社に先駆け早くから「RPA」領域への取り組みを開始しており、2017年以降、「RPA」国内シェアNo.1をはじめ、多くの実績・評価を頂いています。

NTT DATA

WinActor®



1 位 RPA 国内シェア ※1



1 位 顧客満足度調査2018-2019
RPA 部門 ※2



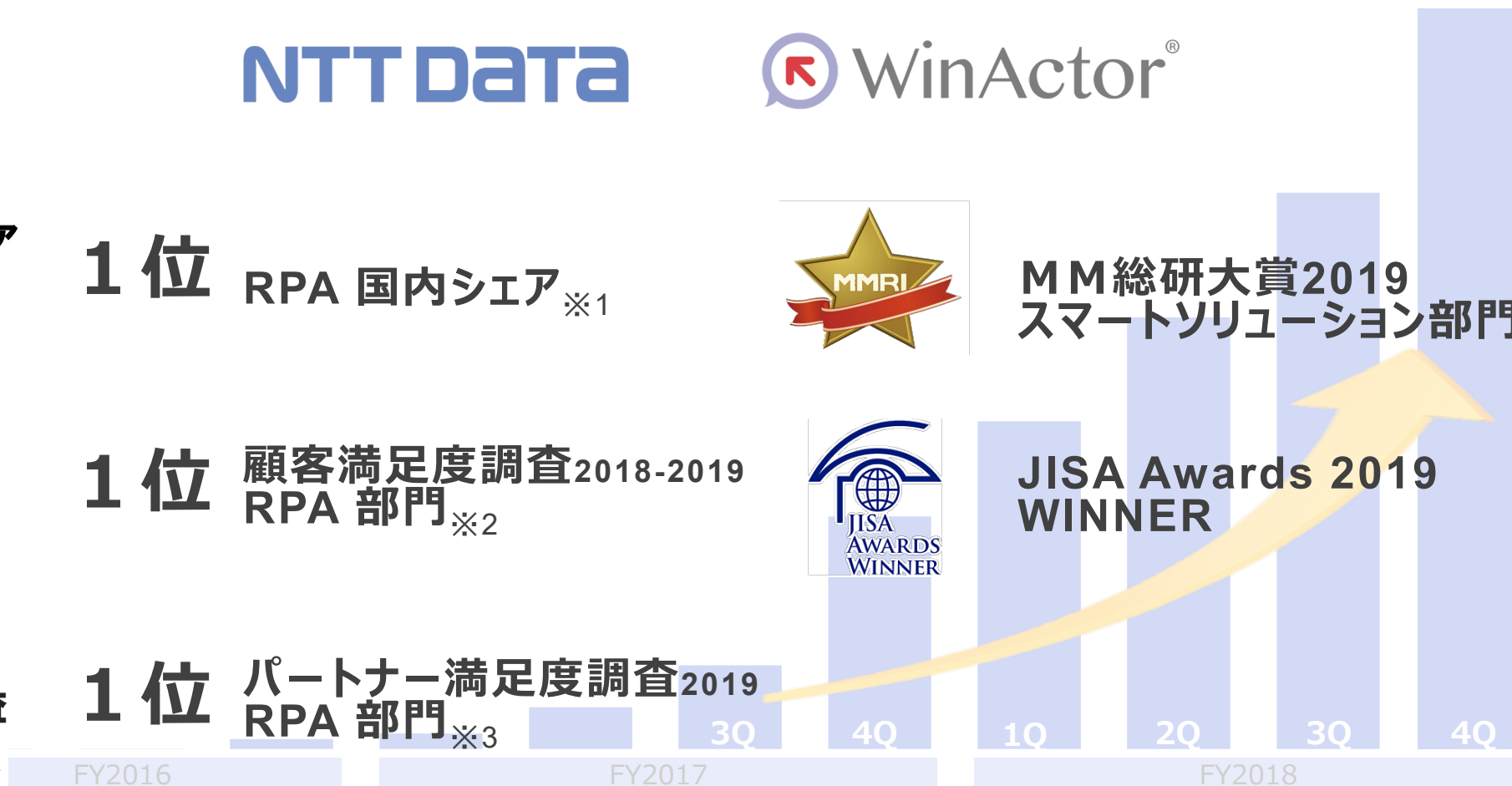
1 位 パートナー満足度調査2019
RPA 部門 ※3



MM総研大賞2019
スマートソリューション部門賞



JISA Awards 2019
WINNER



【※1】RPAバンク調べ 【※2】日経コンピュータ2019年2月21日号 パートナー満足度調査2019 【※3】日経コンピュータ2018年9月13日号 顧客満足度調査2018-2019

(2) コロナ禍下でのRPA

コロナ禍以前にRPAに期待されていた効果

代行

J C B 様

J F E スチール様

立命館大学様

4,500時間/年 代行

3,000時間/年 代行

250,000件/年 代行

品質

人為ミスの削減による業務品質の向上

改竄防止

コンプライアンス対応強化

早い

リードタイムの短縮

可視化

属人的な業務をフローとして可視化

ストレス減

分かりにくいシステム操作や、待ち時間からの解放

自由度

パソコン（デスク）に縛られない、就労環境の実現

コロナ禍下で、各企業、さらなる合理化や競争力の強化を実現する方法を求めているため、これらの期待は高まっている。

コロナ禍で、RPAに期待されるようになった効果

事業継続計画を支える役割を求める声が聞こえてきた。



紙の給与明細を配布していた企業・・・テレワークで手渡し不可！

→PDFをメールに添付して配布。これを担う人手は！？→RPAで代行



イベントの中止で大量のチケット払い戻し！

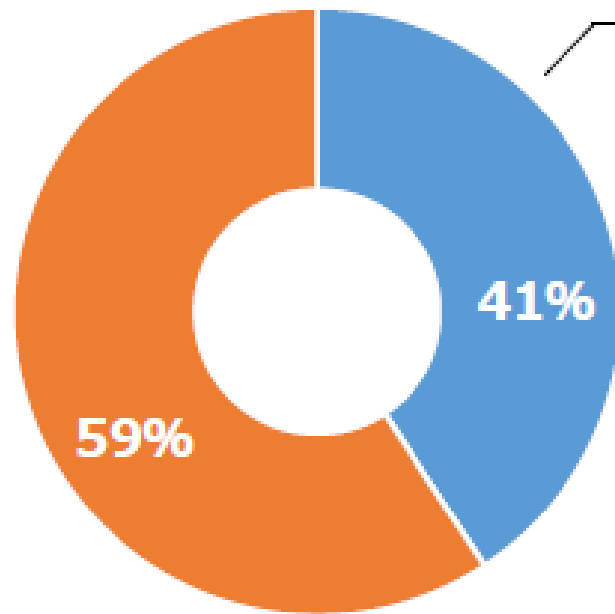
→大量の払い戻し処理を誰がやる！？→RPAで代行

が！コロナ禍下のRPA導入には課題が・・・！



コロナ禍下でRPA活用推進する上での課題【アンケート結果 1】

コロナの状況下で、RPA活用のハードルはありますか？



■ ある
■ ない

※ハードルの回答内容

- ・ 自宅環境では社内のRPAを動かせない
- ・ エラーに対応できない
- ・ 新規利用者への教育が行いにくい
- ・ 回線が遅くリモート環境から快適に利用できない
- ・ 相手先に直接製造しに行けない
- ・ 対面でコミュニケーションを取りづらい
- ・ 費用対効果の証明が困難

RPAシナリオを作るのに必要なスキルの課題

RPA化の予算の課題

調査実施：RPAソリューション担当
調査期間：2020年7月22日～8月7日



コロナ禍下でRPA活用推進する上での課題【アンケート結果 2】

Q. コロナ状況下においてRPAの導入・活用に障害となることや懸念について回答ください

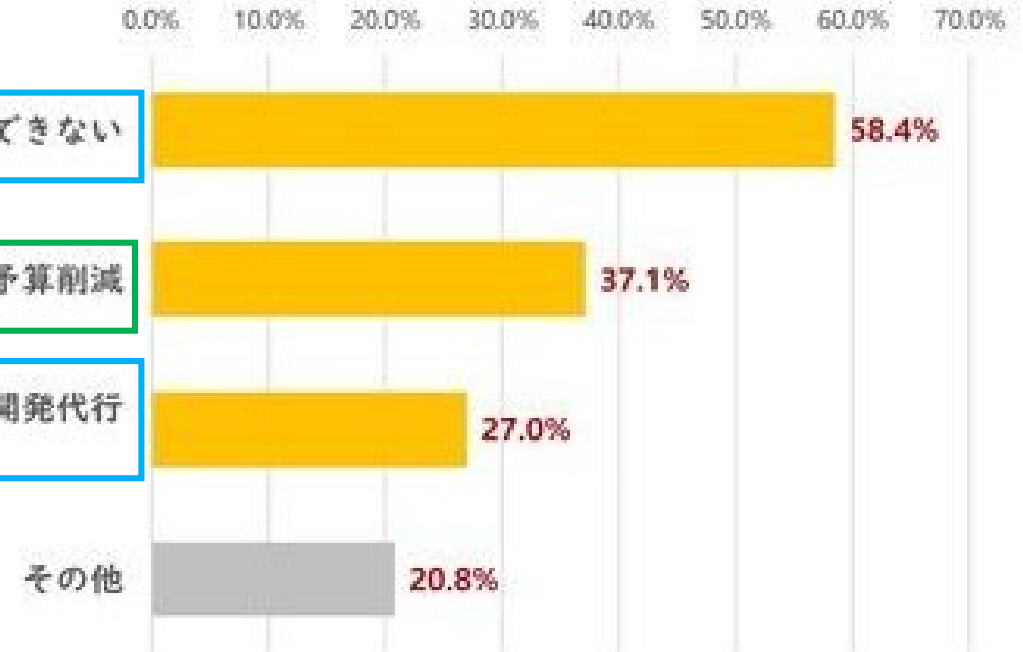
RPAシナリオを作るのに必要なスキルの課題

社外の研修やイベントに参加できず人材の育成ができない

働き方改革予算、新規IT関連ツール導入などの予算削減

社内に外部業者が入れない（外部によるシナリオ開発代行やオンサイト型研修が実施できない）

RPA化の予算の課題



複数選択、n=178

調査実施：ヒューマンリソシア株式会社
調査期間：2020年4月10～16日



コロナ禍下でRPA活用推進する上での2大課題

【課題1】・RPA人材育成が困難
・外部業者にシナリオ製造をしてもらえない
→RPAシナリオが作れず、活用が進まない。

【課題2】・IT予算の削減
・費用対効果の証明ができない
→RPA化の予算がつかず、活用が進まない。



特別定額給付金 応援プロジェクト

200自治体
で活用

NTTデータにできること

**住民のために
頑張る自治体を
応援します**

「テレワークが難しい」、「臨時職員を集められない」、
と言った自治体のお困りの声を受け、
紙資料を高精度でデジタルデータ化する**AI-OCR**と、
日々の業務を自動化する**RPAソリューション**の
eラーニングを無料開放します。

本キャンペーンのeラーニングをご利用の際は弊社マーケットプレイス (<https://nttdata-mp.com/product.php?id=86>)
に無償の商材として登録しておりますので、マーケットプレイスにユーザ登録の上、該当商品を購入（無償）してご利用願います。

AI-OCRとRPAは確実に業務負荷を減らせるはず

全1,724自治体を一気に訪問サポートはできないため、
業務特化のセットサービス＋リモートサポートを提供しよう！

特別定額給付金自動化ソリューション

- ① **RPAツール WinActor** + **支給業務用シナリオ**
+ **専用のシナリオチューニング手順書**
- ② **AI-OCR** + **申請書の推奨様式** + **専用帳票定義**
- ③ **専属ヘルプデスク** + **eラーニング**

AI-OCRとRPAは確実に業務負荷を減らせるはず

200自治体
で活用

NTTデータにできること

住民のために

頑張る自治体たち

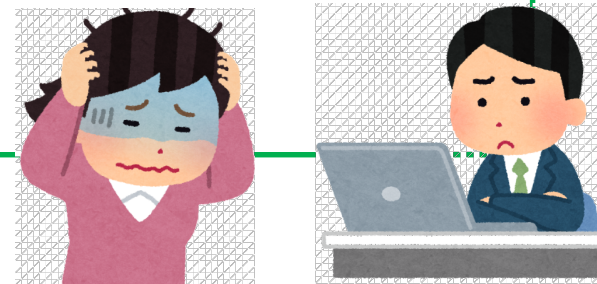
全1,724自治体を一気に訪問サポートはできないため、
業務特化のセットサービス＋リモートサポートを提供しよう！

特定業務に特化するからこそできる、RPAシナリオの**テンプレート化**！
テンプレート化することでお客様の負担少なく、自動化を進めてもらえる！

2 大課題の解決策～NTTDの提案～

【課題 1】・RPA人材育成が困難
・外部業者にシナリオ製造をしてもらえない
→RPAシナリオが作れず、活用が進まない。

【課題 2】・IT予算の削減
・費用対効果の証明ができない
→RPA化の予算がつかず、活用が進まない。



特定業務に特化したシナリオテンプレートを提供することで、稼働（コスト）をかけず、
すぐ利用開始していただき、**即効お悩み解決**ができないだろうか！？
コロナ禍下の**2大課題**「スキル」「予算」を**解決**できるのではないかと！？

コロナ対策応援プロジェクト開始！

(3) コロナ対策応援プロジェクトとは？

コロナ対策応援プロジェクトで提供しているもの

資材をダウンロード・ロボット(RPA)のインストールを行い、指定のフォルダに対象ファイル（エクセルなど）を置いたら、ロボットを起動するだけで使うことができます。

対象のファイルなどはお客様の業務内容やフォーマットに合わせて、お客様ご自身でアレンジしていただけます。



ダウンロード↓

STEP1

資材をダウンロードし、ロボット(RPA)をインストールします。




STEP2

対象ファイルを指定のフォルダに格納します



STEP3

 マークをダブルクリックし
ロボットを起動

これまでリリースしたロボットたち

提供済みロボット	リリース日
MAツールへの情報登録代行ロボ	8/25
スケジューラ登録代行ロボ	8/18
メール転送・周知業務代行ロボ	8/6
会計ソフトへの入出金業務代行ロボ	7/30

一番人気！

提供済みロボット	リリース日
MAツールへの情報登録代行ロボ	8/25
三登録代行ロボ	8/18
メール転送・周知業務代行ロボ	8/6
会計ソフトへの入出金業務代行ロボ	7/30

一番人気！

メール転送・周知業務代行ロボット

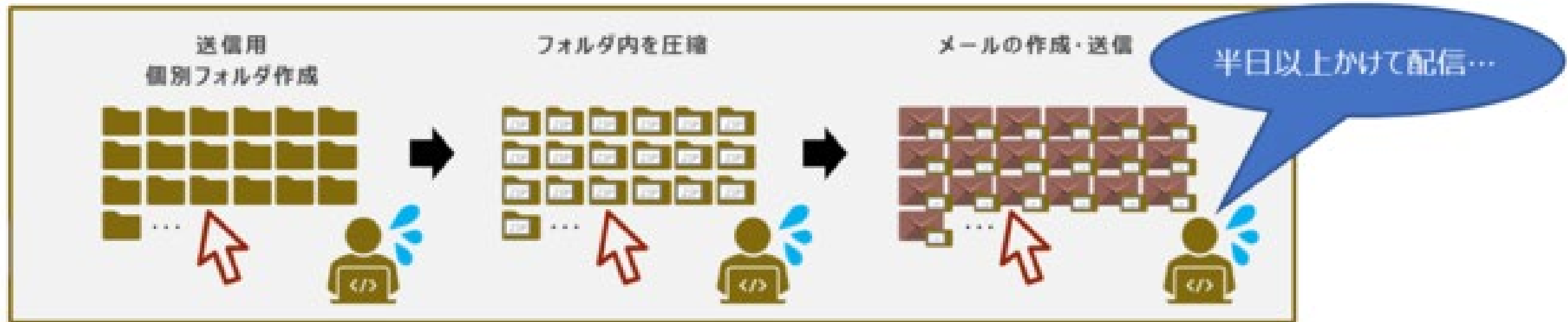
8月6日～8月31日にご提供

みなさまの会社でメールでの情報周知をされていますか？

最初のこの業務に出会ったのは多くの団体を配下にかかえる企業様でした。本社スタッフの方が、多くの団体向けに毎日送信する情報をまとめ、添付ファイルを作り、送信リストを作り、メールの作成と送信をされていました。

また、同じ企業のほかの部署の方でも4名ほどの方が同様の作業を毎日されていました。

みなさまの会社でも同じような業務をされていないでしょうか？



年間1,920時間程度稼働
(毎日4時間×月20日間×12か月
+ 毎日1時間×月20日間×12か月×4名)

「メール転送・周知業務代行ロボット」を使うとこのように業務が変わります！

「メール転送・周知業務代行ロボット」を使うと、明日からメールでの情報周知に費やしていた稼働がほぼなくなります！
今回提供するのは、このように年間1,200時間以上の業務を削減したロボットを
皆様が使いやすい様に汎用化したものです。



年間1,200時間以上業務削減
(ヒトの稼働は毎日0.6時間×月20日間
×12か月×5名=年間720時間に)

**メール転送・周知業務代行ロボット
大好評につき！
再度提供いたします！！**

【提供期間】9月30日まで

お客様のお申し込み条件・提供内容

ロボットの
お申込はこちらから！



☐ 提供内容（ロボットセット）

- ①WinActorフル機能版トライアルライセンス ※利用開始より1か月間利用可能
- ②「スケジューラー登録ロボット」
- ③メール・Q＆Aサイトによるオンラインサポート

☐ お申込方法 NTTデータ問い合わせ窓口 <https://winactor.com/contact/>
「お問い合わせ内容」欄に下記のように記載ください。
【スケジューラー登録ロボット】

☐ 申し込み期限：
2020年9月30日まで

☐ 提供条件：
コロナ対策応援プロジェクトのトライアルライセンス申込みは 1 部署 1 回まで

最新作！！

ロボットの
お申込はこちらから！



資料の自動翻訳ロボット

9月1日～9月30日

ロボットの
お申込はこちらから！



駐在員の80%が「使ってみたい！」と言った「資料の自動翻訳ロボット」

ロボットの
お申込はこちらから！



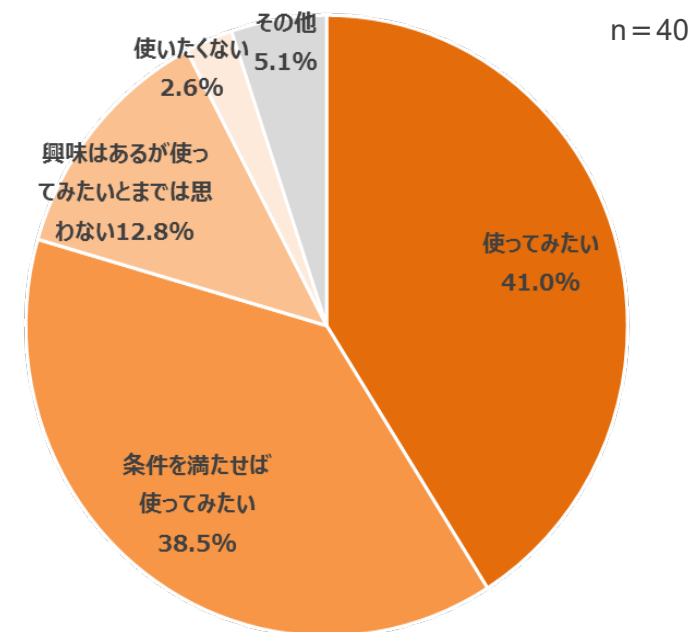
今回ロボットを提供するにあたって、駐在員の方向けのアンケート調査を実施しました。

「資料の自動翻訳ロボ（無償）」は、**79.5%の方が「使ってみたい」「条件を満たせば使ってみたい」と回答。**

理由としては、『翻訳にいつも時間を取られている』『単純な英訳作業だけに時間をかけるのは非効率』『翻訳作業はロボットでできる』『現在は全て翻訳チームが介在している』など、翻訳業務に普遍的に手間を取られている現場が極めて多いことが背景にありそうです。

また、「条件を満たせば使ってみたい」との理由としては、
『契約書などにも対応できセキュリティに問題なければ使いたい』
『翻訳精度や、頻度によっては利用してみたい』
『翻訳内容のチェックに稼働時間が取られないのであれば使ってみたい』
など、より具体的に利用シーンを想定した回答が多く、
駐在に関わる方にとって、
日常的な業務として現実に存在していることがわかります。

「あるフォルダの中に、日本から送られてくる大量のファイルを投げ込んでおくと、高精度な翻訳ツールが元のファイル形式のまま英訳してフォルダ格納し直しておいてくれる。」
そんなロボットの無償配布を考えています。使ってみたいと思いますか？



駐在員向けアンケート調査の詳細結果レポート(フリーアンサーも集計)を配布しております。
ご希望の方は、問い合わせ窓口(<https://winactor.com/contact>)
までご連絡くださいませ。

※お問い合わせ内容欄に【資料自動翻訳ロボ：調査レポート】と記載ください。

他の調査内容：

①コロナ禍における駐在員の困りごと②withコロナ対策として新たに始めたこと 等

みなさまの会社でもひとつひとつの資料を逐一翻訳していませんか？

ロボットの
お申込はこちらから！

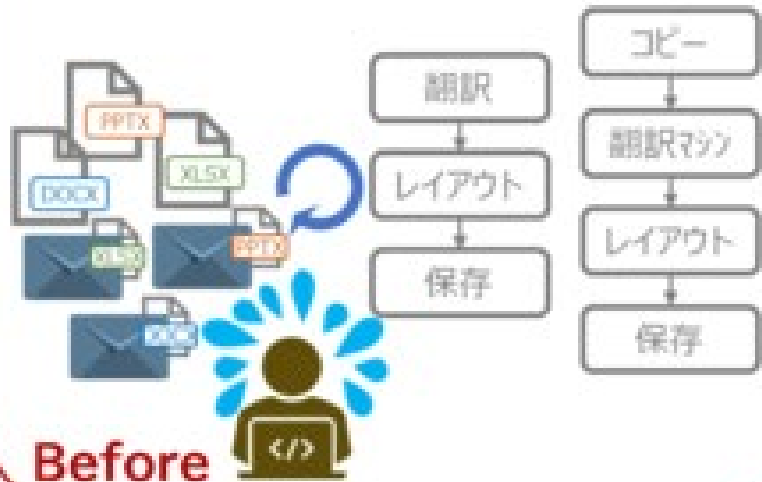


英国の駐在員が実際に業務効率化で使っていた「自動翻訳ロボ」を逆輸入し、「資料の自動翻訳ロボ」を開発しました。

翻訳ツールはTOEIC960点の実力を持つAI翻訳ツール“COTOHA translator”を活用。貴社の駐在や海外業務での資料翻訳の自動化をすぐに始めることが可能です。フォーマットやファイル形式そのまま、デザインを極力崩さずに翻訳してくれるのも便利なポイントです。

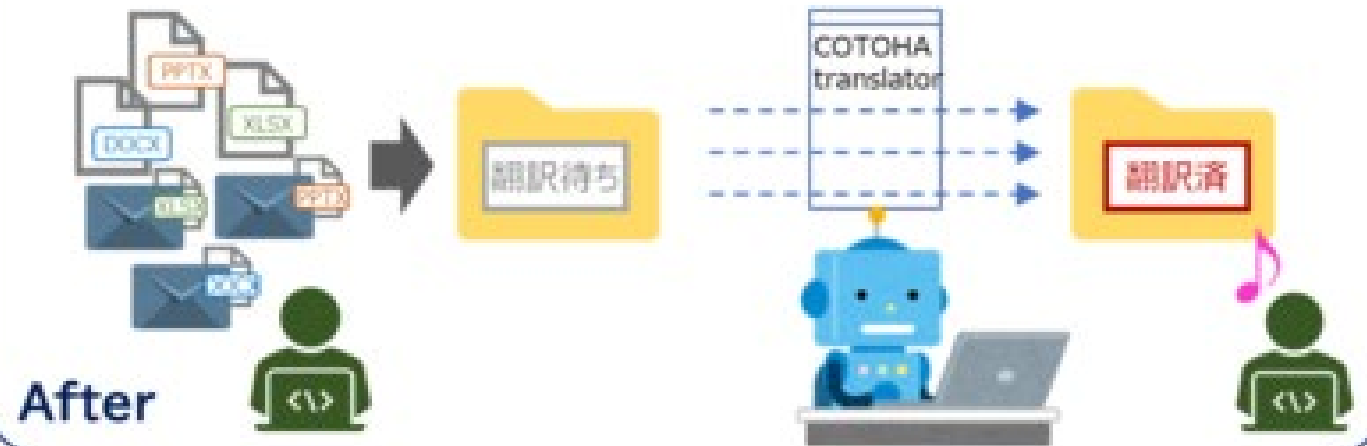
この機会に、シェアNo.1の自動化ツールWinActorで手間のかかっている翻訳作業を自動化しませんか？

資料の翻訳は意外に時間を要する
翻訳マシンを使っても面倒…



ロボなら、フォルダに入れるだけ

あとはロボがサイトを使い
順番に翻訳を実施！



今回は特別に！RPA入門書もプレゼント！！

難しい環境下で、緊急でRPA導入を進める駐在員の皆様や、海外業務ご関係者様にお役立ていただくため、今なら先着200名に、大人気のRPA入門書『WinActor実践ガイド』（株式会社インサイトイメージ著、NTTデータ監修）も無償でプレゼントいたします！

対象は、資料自動翻訳ロボット提供にお申し込んだ方のうち、海外駐在員・海外駐在予定者・海外拠点とやり取りがある部署の方です。また今回は特別に、左記のような方をご紹介下さる方にも、WinActor実践ガイドをプレゼントします。

ロボットの
お申込はこちらから！



ロボットの
お申込はこちらから！



Zoom会議用 参加者レポート自動作成ロボット 9月8日～9月30日

みなさまの会社でZoom会議の出欠管理やセキュリティ対策に困っていませんか？

ロボットの
お申込はこちらから！



このロボットでは、社内外の会議後に、参加者レポートを自動で受け取ることが可能になります。大人数のオンラインセミナーや講義、オンラインイベントなど、1対多人数での環境でも、もちろん使用が可能です。

「予定参加者の誰が参加して、誰が参加しなかったのか？ 予定外の参加者はいたのか？ それぞれがどのくらいの時間参加していたのか？」

会議後すみやかにこれらの情報をロボにリマインドしてもらうことで、オンライン中心の業務を、よりスムーズに進行することが可能となります。この機会に、シェアNo.1の自動化ツールWinActorで、Zoom会議への参加者管理を自動化しませんか？

Before

Zoom会議の参加者把握は大変...

大人数のZoom会議は
参加者の状況がよくわからない...



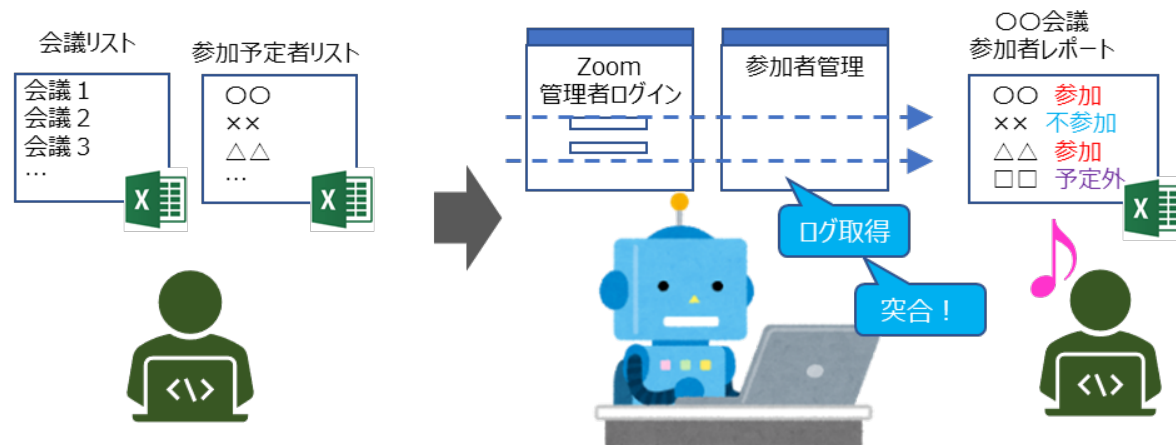
後から参加者をきっちり調べる余裕はない！

After

ロボが自動で参加者レポートを送付！

ロボなら、会議と参加予定者を
全部登録しておくだけ。

あとはロボが参加者記録を
自動でまとめてレポートします！



お客様のお申し込み条件・提供内容

ロボットの
お申込はこちらから！



□提供内容（ロボットセット）

- ①WinActorフル機能版トライアルライセンス ※利用開始より1か月間利用可能
- ②「資料の自動翻訳ロボット」「Zoom会議用参加者レポート自動作成ロボット」
- ③メール・Q&Aサイトによるオンラインサポート

□お申込方法 NTTデータ問い合わせ窓口 <https://winactor.com/contact/>
「お問い合わせ内容」欄に下記のように記載ください。
【資料の自動翻訳ロボット】
【Zoom参加者レポート自動作成ロボット】

□申し込み期限：
2020年9月30日まで

□提供条件：
コロナ対策応援プロジェクトのトライアルライセンス申込みは 1 部署 1 回まで



コロナ禍でRPAに求められるようになったこと

RPAには働き方改革に伴う業務効率化だけでなく、アフターコロナの企業に求められる事業継続計画を支える役割

新型コロナウイルスの大流行がもたらした経済危機により、こうした傾向はさらに高まるかもしれない。各企業は、さらなる合理化や競争力の強化を実現する方法を求めているからだ。

RPAとはRobotic Process Automationの略で、広義では「業務の自動化」ですが実態としては主にいわゆるホワイトカラーの事務作業プロセスを自動化することを指します。たとえば、顧客や代理店から毎日集まる紙の書類から必要な情報を読み取ってパソコンのスプレッドシートに入力し、検索や集計をした後、適切なファイル名をつけて社内サーバに保存するとともに、関係部署にメールで送付する——。こうした定型的な一連の業務プロセスを自動で行うようにしようというわけです。

今回のコロナ対策で決まった10万円の特別定額給付金では、オンライン申請で受けたデータを職員が目視で確認しなければならないなど、一部の自治体で処理に大きな負荷がかかったと報じられました。これに対して、たとえばNTTデータは地方公共団体に対してRPAソフトを期間限定で無償提供しています（参考：NTTデータ「[地方公共団体向けにAI-OCRサービスとRPAソリューションの無償提供を開始](#)」）。

これは少々極端な例ですが、これまで人手をかけて処理していた業務を、テレワークも進んだ環境下なるべく自動化したいというニーズは至る所で生じています。